

過年度計画（医療施設整備分（Ⅰ－①））の変更内容について

医療施設整備分（Ⅰ－①）については、令和7年までの地域医療構想の達成に向け、計画的に取り組む必要があることから、急性期から回復期機能（回復期リハ／地域包括ケア）への病床機能の転換を促す事業（病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業）を中心に所要額を平成30年度まで積み立てていたところである。

しかし、本事業を活用しなくても病床機能の転換が行われる事例も多くみられたことから、基金（医療施設整備分（Ⅰ－①））での残高は、令和3年度末時点で約44億円が見込まれている。

そこで、基金の一層の有効活用を図るため、基金（医療施設整備分（Ⅰ－①））での残高に係る令和4年度以降の活用については、事業実施の確度がより高いものへ優先的に割り振ることとする。

なお、新たに対象事業実施の必要性が生じた場合には、従来同様、本計画に位置付け、国に対し基金の原資となる交付金の配分を求めてまいりたい。

○事業ごとの後年度活用見込み額

（単位：千円）

医療分					
NO	事業名	変更前残高	変更額	活用見込額 (変更後残高)	活用年度
区分Ⅰ－① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
1	回復期リハビリテーション病棟等整備事業 (病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業)	3,976,997	▲ 3,976,997	0	
2	地域中核医療機関整備事業（医療機関機能強化・機能分化促進事業（H26・H27・H28計画）、病床・医療機関の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（H29・H30計画））	13,366	4,024,220	4,037,586	～R8年度
3	がん診療施設整備事業	155,288	24,170	179,458	～R8年度
4	院内助産所・助産師外来施設設備整備事業	18,674	▲ 13,594	5,080	～R4年度
5	救急基幹センター体制整備事業	0	149,990	149,990	～R8年度
6	地域医療体制構築支援事業	239,094	▲ 191,094	48,000	～R4年度
7	有病者口腔健康管理地域連携事業	225	6,700	6,925	～R8年度
8	地域医療構想推進事業	4,011	10,189	14,200	～R8年度
9	医療情報連携システム整備促進事業	33,463	▲ 33,463	0	
10	ドクターヘリ関連施設整備事業（医療機関機能強化・機能分化促進事業（H26年度計画））	121	▲ 121	0	
計		4,441,239		4,441,239	

【参考】計画年度ごとの変更額

（単位：千円）

医療分							
NO	事業名	計画年度	変更前	変更後	変更額	計画期間	変更内容
区分Ⅰ－① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業							
1	医療機関機能強化・機能分化促進事業（地域中核医療機関整備事業、ドクターヘリ関連施設整備事業）	H26年度	729,612	729,612	0	H26～R4	計画期間の延長
2	病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（回復期リハビリテーション病棟等整備事業）	H27年度	714,821	87,557	▲ 627,264	H27～H28	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
3	医療情報連携システム整備促進事業		16,500	4,968	▲ 11,532	H27	
4	医療機関機能強化・機能分化促進事業（地域中核医療機関整備事業）		775,179	1,481,345	706,166	H28～R5	
5	がん診療施設整備事業		134,108	66,738	▲ 67,370	H27	
6	病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（回復期リハビリテーション病棟等整備事業）	H28年度	1,200,000	13,910	▲ 1,186,090	H29	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
7	医療情報連携システム整備促進事業		33,000	11,069	▲ 21,931	H28～H29	
8	医療機関機能強化・機能分化促進事業（地域中核医療機関整備事業）		182,590	1,420,560	1,237,970	H29～R6	
9	がん診療施設整備事業		59,513	31,084	▲ 28,429	H28	
10	院内助産所・助産師外来施設設備整備事業		4,108	2,588	▲ 1,520	H28	
11	がん診療施設整備事業		22,764	4,263	▲ 18,501	H29	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
12	病床・医療機関の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（回復期リハビリテーション病棟等整備事業、地域中核医療機関整備事業）	H29年度	1,688,400	1,714,025	25,625	H29～R7	
13	院内助産所・助産師外来施設設備整備事業		9,006	1,882	▲ 7,124	H29	
14	がん診療施設整備事業	H30年度	32,430	162,162	129,732	H30～R7	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
15	病床・医療機関の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業（回復期リハビリテーション病棟等整備事業、地域中核医療機関整備事業）		954,066	844,761	▲ 109,305	H30～R8	
16	院内助産所・助産師外来施設設備整備事業		6,383	1,433	▲ 4,950	H30	
17	地域医療体制構築支援事業		157,000	141,523	▲ 15,477	H30～R3	
18	がん診療施設整備事業	R1年度	10,595	40,967	30,372	R1～R8	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
19	有病者口腔健康管理地域連携事業		1,385	8,085	6,700	R1～R8	
20	救急基幹センター体制整備事業		31,036	103,765	72,729	R1～R6	
21	院内助産所・助産師外来施設設備整備事業		5,080	5,080	0	R1～R4	
22	地域医療体制構築支援事業		157,000	48,383	▲ 108,617	R1～R4	
23	地域医療構想推進事業		106,184	105,000	▲ 1,184	R1～R3	
24	がん診療施設整備事業	R2年度	32,594	10,960	▲ 21,634	R2	計画期間が過ぎた事業の基金残高を令和4年度以降の必要な事業に活用
25	救急基幹センター体制整備事業		31,003	108,264	77,261	R2～R8	
26	地域在宅医療体制構築支援事業		67,000	0	▲ 67,000	-	
27	地域医療構想推進事業		2,840	14,213	11,373	R2～R8	

計画年度内の事業間で基金の事業額を執行残高の範囲で融通する。